

### 3 サツマイモの栽培法試験について

加工向けサツマイモに適した栽培法を検討するため株間とカリ減肥による収量の違いを調査いたしましたので結果を報告します。

#### 【耕種概要】

試験圃場：農業支援センター露地圃場 土質・土性：礫質褐色低地土・粘質土

栽植密度：278株/a〔条間1.2m×株間0.3m (0.36㎡/株)〕

208株/a〔条間1.2m×株間0.4m (0.48㎡/株)〕

供試品種：紅はるか、シルクスweet

施肥量：標準施肥区 N=5、P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>=10、K<sub>2</sub>O=15 (kg/10a)

カリ減肥区 N=5、P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>=5、K<sub>2</sub>O=5 (kg/10a)

定植日：5月28日(紅はるか)、6月8日(紅はるか、シルクスweet)

使用資材：透明マルチ、パオパオ被覆(撤去：6月29日) 収穫日：10月20日

#### 【調査結果】

品種条件		標準施肥区収量 (kg/aあたり)							
		2S 50-100g	S 100-200g	M 200-350g	L 350-500g	2L 500-700g	3L 700g以上		
紅5月定植	30cm	総重量	651.3	17.4	59.1	95.6	78.7	69.5	331.0
		規格内(率)	593.9(91.2%)	17.4	41.7	89.2	68.9	69.5	307.2
	40cm	総重量	1099.4	15.6	46.8	95.3	132.6	208.0	601.1
		規格内(率)	855.2(77.8%)	7.8	41.6	76.3	132.6	208.0	388.9
紅6月定植	30cm	総重量	221.8	8.6	20.8	44.5	59.0	41.7	47.2
		規格内(率)	186.6(84.1%)	6.9	17.3	38.2	49.2	27.8	47.2
	40cm	総重量	471.4	2.6	20.8	28.6	117.8	124.8	176.8
		規格内(率)	360.0(76.4%)	2.6	15.6	28.6	103.1	104.0	106.1

品種条件		カリ減肥区収量 (kg/aあたり)							
		2S 50-100g	S 100-200g	M 200-350g	L 350-500g	2L 500-700g	3L 700g以上		
紅5月定植	30cm	総重量	592.2	8.7	45.1	82.8	88.6	83.4	283.6
		規格内(率)	332.4(56.1%)	7.0	27.8	51.0	49.2	55.6	141.8
	40cm	総重量	1045.4	28.6	78.0	123.9	147.3	208.0	459.6
		規格内(率)	702.9(67.2%)	18.2	62.4	104.9	132.6	208.0	176.8
紅6月定植	30cm	総重量	201.3	13.9	20.9	38.2	39.4	41.7	47.2
		規格内(率)	194.4(96.6%)	10.4	17.5	38.2	39.4	41.7	47.2
	40cm	総重量	389.2	20.8	36.4	57.2	29.4	104.0	141.4
		規格内(率)	325.1(83.5%)	10.4	26.0	28.6	14.7	104.0	141.4

※シルクスweetの調査結果は省略。※芋の収穫重量は各サイズ別重量の平均値に収穫個数を掛けた数量。

※規格外は条溝や皮脈、曲がりやくびれが激しく形状が悪いもの、ネズミによる食害、腐れ等。

- ・収量は、全体を通して「6月定植」より「5月定植」が、「カリ減肥区」より「標準施肥区」が、「株間30cm」より「株間40cm」で多い傾向となり、特に「5月定植・株間40cm」の試験区では、Lサイズ以上の個数・収量が多く、総収量に占める割合も高くなりました。また、定植時期によらず、株間30cmはMサイズ以下、株間40cmではLサイズ以上の収穫個数が多い傾向でした。これらのことから、本試験において加工向けに大きなサイズの収量を見込むには「5月定植・株間40cm・標準施肥」が適当な条件となりました。
- ・5月定植のカリ減肥区は標準施肥区に比べ、規格外率が高くなりました。生育期間は十分でしたが、芋が肥大するのに必要なカリ分が足りなかったことが要因として考えられるため、次回の調査では「カリ増肥区」を設けて、より加工向けサイズの収穫に適した栽培条件について検討したいと考えております。

問い合わせ先

札幌市農政部農業支援センター地域支援係 Tel.011-787-2220